

## 1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンの「めざす子どもの姿」に揚げている「かしこく、あたたかく、たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取組を進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」「地域のみなさんの生きがづくり」にも貢献していきたいと考えています。

## 2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

### (1) 教育活動の実践事例

#### ①学校運営協議会

年6回の学校運営協議会を開催し、「学校づくりビジョン」やその進捗状況について学校から報告を行い、「通学路の安全（交通安全、防犯、防災）」や「学校評価」「学校資料室の運営」などについて話し合いを進めてきました。年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。

また、本年度は運営委員の方々に授業を参観をしていただき、本校の課題でもある学力向上やいじめの問題についてもテーマとして採り上げ、学校や子どもたちの様子について協議を行いました。

#### ②拡大委員会

年2回の委員会を開催し、学校からは「学校づくりビジョンの推進」について説明を行うとともに、地域団体と学校支援活動についての情報交換を行いました。地域の具体的な活動を通して、地域と学校が協働して子どもたちを見守っています。



#### ③学校資料室運営委員会の取組

学校資料室運営委員会を組織し、学校資料室の整備を進めてきました。平成26年度、新設した農機具展示室や「昔の遊びの部屋」の充実を図っていただきました。また、子どもたちが伝統的な行事を意識できるように、毎月季節に合わせた展示をしていただいています。

学習資料室運営委員会も定期的実施され、本年度は学校外からの視察見学もありました。子どもたちの学習の場としてだけでなく、保護者や地域の方々にも公開していただいています。

#### ④子どもを見守り、育てる地域活動

子どもを見守り、育てる地域活動として安全部会があります。母体となる福寿会（八郷地区老人会）の方々が高齢化に伴って会員が減少しつつありますが、「できる人が、できるときに、無理なく」をモットーに、保護者だけでなく、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止にもなっています。また、子どもたちに優しく声をかけてくださり、子どもたちも元気に挨拶をするなど、子どもの育成の支援をしていただいています。



#### ⑤ボランティアが活躍する教育活動

今年度もボランティアとしてたくさんの地域の方々に協力をいただいて、学習支援、学校環境整備、読書活動、安全パトロールなど多くの場面で支援をしていただきました。例えば、4年生では、地域の方々のお世話になり、自分たちの地区の防災設備や危険箇所などについて調査する活動を行い、防災マップにまとめる取組を昨年度から行っています。また、福寿会（八郷地区老人会）の方をはじめとして、昔の遊び（1年生）や昔の暮らし（3年生）、歴史探検隊の話（6年生）などを教えていただいたり、米づくり、さつまいも作り、読み聞かせ、クラブ活動の指導など支援していただいたり、学校の教育活動に参加していただいています。



#### (2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティスクールの取組を始めて今年度で14年目となり、学校と地域が協働してする取組は定着してきています。委員からは、地域の人材を発掘し、教育活動へ参画させていただくことで、地域全体の活性化にもつながるという声をいただいております。地域全体で学校を子どもたちを温かく見守っていこうという思いが伝わってきます。

登下校時における見守り活動の際の指導の成果は、12月に実施した生活アンケート

ト（3～6年児童対象）の中で、「ふだんからあいさつをしていますか」という設問に92%の児童が「そう思う」「どちらかというと思う」と肯定的な回答をしていることからもうかがえます。子どもたちの中に、地域の一員であるという自覚がしっかりと育ってきている結果ではないでしょうか。

また、今年度もたくさんの地域の方々に、授業のゲストティーチャーとして支援していただいたり、環境整備や図書ボランティアとして教育活動に支援していただいたりしました。そして、その都度、学校ホームページや「学校だより」「学年だより」等でお知らせしてきました。その成果は、保護者アンケート「学校は地域の文化・自然・人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通じた授業に努めている」という設問に対して92%が肯定的な回答をしていることからもうかがえます。

児童アンケート「将来の目標や夢について考えたことがありますか」という設問に対して、89%の児童が肯定的な回答をしています。地域全体で子どもを育てようというコミュニティスクールの取組は、子どもたちの中にも浸透し、「人へのあこがれ」「地域への愛情」を育み、将来の目標や夢にもつながっていると思われます。

このような取組により、児童アンケート「学校生活は楽しいですか」という設問では91%の児童が肯定的な回答をし、保護者アンケートにおいても「楽しく学校に通っている」で94%が肯定的な回答をしています。保護者・地域の皆さんが「学校の応援団」として協働して教育活動にあたっただけではない成果といえるのではないのでしょうか。

### 3 今後に向けて

本校が14年間積み上げてきたコミュニティスクールの取組の成果として、児童の安心安全の向上はもちろん、授業の支援においても地域の方々の協力体制が定着してきています。しかし、それぞれの活動において、本当に必要な支援を学校、地域で検討していく必要があります。今年度は、熱中症対策として、運動会の時には地域の方々の協力で全児童席にテントを設置していただきました。また、読書環境の整備を進めようと計画をしています。このように、子どもたちの現状に合わせて、より充実した教育活動をめざし、「地域とともに歩む学校づくり」をさらに進めていきたいと思っています。

別紙B

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立八郷小学校

委員長 鈴木 勝利

校長 三輪 真裕美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回安全部会世話人会 安全部会総会	・総会及び1学期の活動について
5	第1回学校運営協議会	・規約及び活動の趣旨について ・委員長・副委員長及び委員の選出 ・「学校づくりビジョン」について ・令和元年度の組織と活動について
6	第1回拡大委員会 第2回学校運営協議会	・令和元年度の組織について ・学校づくりビジョンの推進に向けて ・令和元年度の主な活動について
7		
8		
9		
10	第3回学校運営協議会	・授業参観 ・令和元年度後期の活動について
11	第2回安全部会世話人会	・令和元年度後期の活動について ・防犯、安全について
12	第4回学校運営協議会	・2学期の教育活動について ・3学期の地域連携の活動について ・学校評価について
1		
2	第2回拡大委員会 第5回学校運営協議会	・学校評価にかかるアンケートについて ・学校関係者評価
3	第6回学校運営協議会	・令和元年度総括 ・令和2年度の方向性について